

施策評価シート(令和4年度実績評価)

◎施策の基本情報

政策No	0102	政策名	工業の振興	施策主管課	商工労政課	課長名	久保田 謙一
政策の目指す姿	企業が強い競争力を持ち、生産活動を活発に行っています						
施策No	02	施策名	事業分野の拡大	関係課名	商工観光部 商工労政課		
施策の目指す姿	新分野や成長分野への進出を盛んに行っています						

現状と課題							
【現状】 ・人口減少や高齢化に伴う国内の市場規模の縮小という経済環境の中、産業の持続的な成長を目指すためには、新分野や成長性が見込まれる分野への参入が必要です。							
【課題】 ・成長分野への参入促進に不可欠な人材の育成・確保のほか、関連企業の集積や誘致による環境づくりが必要です。							

◎前年度の評価の振り返り							
前年度評価時の今後の方向性							
・企業訪問、産業支援施策制度説明会、プロジェクトマネージャーを積極的に活用し、周知を図るとともに、新分野に参入した事業の成功事例や好事例の紹介を実施して、活用促進を図る。加えて、企業の実績・地域性を活かした新分野への参入促進につなげるための情報提供も励行していく。							

反映状況							
・起業化支援センターのコーディネーターによる企業訪問等を通じて、補助金の内容について周知したが、新分野への参入に取り組んだ実績は2件にとどまった。							

1 施策の目指す姿の実現に向けた主な取組							
(1) 成長分野への参入促進 ○製品及び技術開発の支援 ・製品および技術開発に要する経費の一部を補助 ○市場調査、販路開拓の支援 ・マーケティング調査費および販路拡大に要する経費の一部を補助 ○本格参入に伴う設備導入の支援 ・機械装置費等本格的参入に要する経費の一部を補助 ○産学官金連携の推進 ・新分野へ取り組む事業者に対して、市、商工会議所、ビジネスサポート花巻、市内金融機関で構成される地域イノベーション戦略事業担当者会議が連携して支援した。 ○プロジェクトマネージャーの配置による成長分野への参入支援 ・派遣実績はなかったが、業界における専門的な知識・技術・人的ネットワークを有する人材をプロジェクトマネージャーとして委嘱・派遣し、成長分野（エネルギー・環境、医療・福祉、食品、自動車、航空機、バイオ・新素材、AI、IoT）参入に係る事業構想段階から事業化までを一貫して支援する体制を整えている。							

2 成果指標										
成果指標名	成果指標設定の考え方	成果指標の測定方法	単位	区分	H31	R02	R03	R04	R05	R06
市の支援により成長分野に取り組んだ件数	成長分野に取り組むことで、生産活動が活発に行われていることを示す指標	出典：商工労政課 市の補助を利用し、成長分野に参入した年度内延べ数	件	目標値	4.00	3.00	3.00	3.00	3.00	
				実績値	1.00	1.00	4.00	2.00		
成長分野への参入を目的としてプロジェクトマネージャーの派遣及び起業化支援センターの支援を受けた企業の件数	成長分野への参入や補助金の採択にあたり、プロジェクトマネージャーの派遣を受けたり、起業化支援センターのコーディネーターに相談や支援を受けるため、取り組みが行われていることを示す指標	①成長分野への参入を目的としてプロジェクトマネージャーの派遣を受けた企業の件数 ②起業化支援センターの支援を受けた企業の件数 ①+②	件	目標値	6.00	4.00	4.00	4.00	4.00	
				実績値	1.00	1.00	4.00	2.00		
				目標値						
				実績値						

### 3 成果指標の達成状況

達成度	達成状況に関する背景・要因
D	<p>■成果指標「市の支援により成長分野に取り組んだ件数」…【達成度c】 起業化支援センターのコーディネート活動や企業訪問による情報提供等を行ったが、新分野や成長分野に参入することは容易でないことから、補助金を活用して成長分野に取り組んだ企業は2件にとどまり、目標値を下回った。</p> <p>■成果指標「成長分野への参入を目的としてプロジェクトマネージャーの派遣及び起業化支援センターの支援を受けた企業の件数」…【達成度c】 支援を受けた企業数の2件は、起業化支援センターのコーディネーターによる積極的なコーディネート支援によるものであるが、プロジェクトマネージャーの派遣を受けることを必要とした企業はなく、結果的に目標値を下回った。</p>

### 4 施策を構成する事務事業の検証

①市民のニーズや市の関与の必要性が低下した事業、②投入コストの割に成果が低い事業、③施策への貢献度の低い事業はないか
・なし
施策の目標を達成するため、さらに成果の向上を図る事業はないか
・（成長分野参入促進事業）施策制度説明会、市ホームページ、広報はなまき及び市内企業への訪問等を活用して、事業の周知及び啓発を図る。制度周知及び活用の推進にあたっては、市内企業向けに、活用した企業から実際に事例を紹介してもらう機会を設ける。
新たに取り組むべき事業はないか
・なし

### 5 施策の総合的な評価

課題
<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業が成長分野や新分野へ進出をしていくために、企業の成長分野への参入に対する認識及び機運を向上させていく必要がある。</li> <li>・成長分野や新分野へ進出する企業を増加させていくために、参入意欲がある企業の求める必要なニーズを具体的に把握するとともに、ニーズに合致した支援をする必要がある。</li> </ul>
今後の方向性
<ul style="list-style-type: none"> <li>・実際に新分野に参入した企業から事業の成功事例や好事例の紹介・プレゼンを行ってもらうことで、企業側の参入意識の向上を図っていくとともに、起業化支援センターのコーディネーターと連携しながら、企業訪問や産業支援施策制度説明会を活用して、事業に対する支援制度の周知も継続して行っていく。</li> <li>・成長分野や新分野へ進出する企業に対する支援として行っている補助制度及びプロジェクトマネージャーの派遣制度に関して、制度の見直しも勘案しながら、企業のニーズに合致した支援を行っていく。</li> </ul>

施策を構成する事務事業一覧

No	事務事業名	担当課	施策への貢献度		
	事業内容(活動実績)		対象	意図	成果
			直結度		
010	成長分野参入促進事業費	商工労政	一致	直結	C
	成長分野への新規参入のための専門家による指導・助言、製品・技術開発等への取組の支援及び製品・技術開発を対象とした補助金による支援（成長分野取組件数R3：4件→R4：2件）				